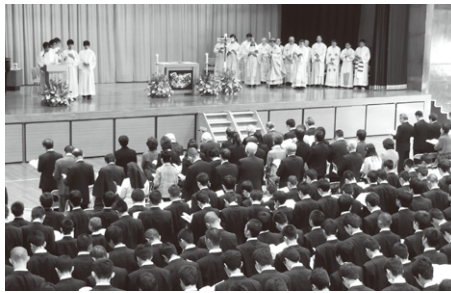




同窓会だより

〒510-0882 四日市市追分1丁目9番34号 Tel.059-345-0036 Fax.059-347-2989
<http://www.kaiseiob.com>



▲体育館で開催された創立70周年記念式典。

創立70周年 記念事業報告

二〇一五年、海星中学・高等学校は創立70周年の節目を迎え、これを祝って記念事業が行われました。同窓会もこれに積極的に協力させていただきました。

記念式典

11月21日、海星高等学校体育館において創立70周年記念式典が開催されました。理事長、学校長の挨拶の後、パウロ大塚喜直司教の司式によりミサが厳かに執り行われました。全校生徒の他、退職された先生方など海星に縁ある数多くの方々とともに、同窓会からも多数の役員が出席させていただきました。

記念祝賀会

記念式典の後、会場を聖ヨセフ・カラサンス館集会所に移して創立70周年をお祝いする記念祝賀会が開催されました。現職の先生方や縁ある数多くの方々ととも

記念事業への 寄付

同窓会員の皆さまにご協力いただきました寄付金は総額一四七、二五〇円となりました。新PC教室整備事業の助として全額を海星中



▲和やかな雰囲気で行われた祝賀会。

に、同窓会からも多数の役員が出席させていただきました。和やかな雰囲気の中で交流を深めることができました。70年の歴史を振り返るスライドも上映されました。



▲集会所の壁に飾られています。 ▲設備の充実した新PC教室。

総会報告

平成27年10月24日に四日市都ホテルで2年に1度の総会が開催されました。多数のみなさんにご出席いただき、前年度会計報告や新役員の選出など全

ての議事が滞りなく進行しました。煎茶道黄葉売茶流家元・中澤弘幸氏の講演には出席者一同大いに刺激を受けました。懇親会の会場ではあちこちで仲間や恩師との再会に盛り上がる場面が見られました。

同窓会懇親 ゴルフコンペ

第11回・第12回同窓会懇親ゴルフコンペの成績は次のとおりでした(敬称略)。

- 第11回 (9月17日開催)
 - ①片野田信一(23回生)
 - ②田中秀和(28回生)
 - ③麻生正(15回生)
- 第12回 (3月24日開催)
 - ①片野田信一(23回生)
 - ②藤盛時雄(16回生)
 - ③井口高志(32回生)

第13回懇親ゴルフコンペを以下のとおり開催します。みなさんふるってご参加ご参加ください。

- 開催日 平成28年9月29日(木)
- 開催場所 三鈴カントリー倶楽部(鈴鹿市小杜町七六七) / 東名阪鈴鹿インターより車で4分
- プレー代 二〇〇〇円(税別)
- (キャディ付乗用カート プレー代・昼食券・パーティードリンク付き)
- 会費 三〇〇〇円(税別)
- (賞品代・パーティ料理代)
- お問い合わせ・お申し込み コンペ実行委員会・水谷メール info@minzansaikan.com FAX 059-347-2406

これからのリユース型社会のお手伝い 価値あるご不要品の買取はモノマニアグループへ!

リユースショップ モノマニア MONOMANIA
朝日店 Tel.059-376-2822 四日市店 Tel.059-347-4333

モノマニア MONO MANIA 2nd
Tel.059-376-2733 ホームページもご覧ください! [モノマニア](http://www.monomania.com) 検索

リサイクル&アウトレット もの創庫
Tel.059-349-5055 三幸株式会社 代表取締役社長 松平紳太郎

サンジルス 日本風味 世界の調味

本社 / 〒511-0823 桑名市明正通 1-572-1
TEL 0594-22-3333 FAX 0594-23-3333
<http://www.san-j.co.jp/>

サンジルス 醸造株式会社

今さら聞けない 海星Q&A

第1回 「そうじのこともろもろ」

創立70年を誇るエスコラピオス学園海星中学・高等学校。実績ある進学校でありながらスポーツ強豪校でもある文武両道の伝統校。数少ないカトリック系ミッションスクールであり、県内唯一の男子校。公立私立を問わず、どんな学校もそれぞれの伝統や校風を持っているものではないか。しかし、特異なプロフィールを持つ海星には、海星にしかない独特の伝統や校風があります。

海星で過ごす3年あるいは6年の時はあっという間に過ぎ去ります。独自の伝統や校風に「アッてなに?」「コレってどうよ?」と疑問を抱いたまま海星を巣立った二万五千人全ての卒業生に贈る新企画「今さら聞けない海星Q&A」!連載スタートです!



時計が放課後に近づきます。最後の1分は授業になど生徒の意識は無く、脳内で終業のカウントダウンが始まります。キーンコーンカーンコーン

チャイムが鳴って、放課後に。礼が終わって教科担当と担任が入れ替わり、ホームルームが始まります。すでに頭の中は8分後に追分駅を出発する内部線に乗ることのみ。ホームルームが終わった途端、階段を駆け下り、靴を履き、追分駅へ猛ダッシュ。

……と、これはいつもの光景ですが、海星



▲海星の生き字引、用務員の中野清子さん。

の放課後の風景にある大事な一幕を忘れてはいないでしょうか。

そう、「そうじのおばちゃん」の登場です。

海星には「そうじ」が無く、その代わり、放課後の海星には「そうじのおばちゃん」の登場です。

ちゃんたちがいつもいました。

しかし、海星のそうじにまつわるあれこれについては、ほとんどの生徒が真実を知りません。長くお勤めの先生方ですら実はそれほど多くのことをご存知ではないといひます。

今回、その「そうじ」についてのまろを調査すべく、現事務長の畠山幸春さん、用務員の中野清子さん、そして「そうじのおばちゃん」のベテランAさん、同じくOGのBさんにお話をうかがいました。



▲毎夕の光景。「そうじのおばちゃん」いつもありがとう!

Q 「そうじのおばちゃん」が床に撒いてみえるものはなんですか?

- Q 海星の「そうじ」は放課後だけですか?**
- A** 掃除は、朝と夕方の2つの時間帯に行われています。夕方はたくさん生徒さんとすれ違いますが、朝は「朝練」に参加する生徒さんくらいしか会いません。
- Q 「そうじのおばちゃん」はどのように決まっていますか?**
- A** 引退する方がいると、その代わりに新しい人が入るという形で継承されています。多くは近隣の追分地区にお住みの女性の方々です。「お母さんも海星でそうじをしていた」と、親子二代にわたり携わってくださる方もみえます。昨今は人手がなかなか見つからず、人材の確保が大変になってきました。今年からはシルバーの方にもお願いしています。ですから、実は最近では「そうじのおじちゃん」もいるのですよ。

- Q 海星の生徒たちにはどんな印象を持っていますか?**
- A** おがくず(木を削った際に出る屑のこと)です。実際、手に取って匂いを嗅ぐと、木の香りが鼻のあたりにふわつと広がります。用途はホコリ取りです。昔の家庭では茶殻や濡れ新聞などを用いていました。昨今では木工会社が減ってしまい、昔ほど簡単におがくずを手でできるわけではありません。前もって注文しておかねばならず、そうじのために購入しています。ある生徒さんから「あれは鮭フレークですか?」という質問がありました。残念ながら食べられません。
- Q 昔と今とで変わったことはありますか?**
- A** 現在は各教室に「ほうき」と「ちり取り」が置かれ、生徒さんたちも掃除に関わるようになりました。でも、掃除機が普及したせいか、ほうきの持ち方を知らない子どもさんも多いですね。
- また、放課後は生徒さんたちが椅子を机に上げていってくれます。そうじの負担を減らすことと、学校を挙げて取り組んでいただいています。



▲「鮭フレーク」みたいな掃除用おがくず。

旅のことなら・・・ **(株)トラベラックス**

三重県知事登録旅行業第 3-233 号
 〒510-0833 三重県四日市市中川原 3-6-13
 TEL:059-356-3100 FAX:059-356-3105
 www.travelux.jp E-mail:info@travelux.jp

Trans Ring Group
TRG 池畑運送株式会社

四日市市新正 3 丁目 12 番 3 号 Tel.059-353-7566

A 海星は昔も素直な子が多く、だんだん大人しくなっているという印象。今の生徒さんたちは昔に比べてよく挨拶をしてくれて、ゴミをその辺りにポンポンと捨てる人も減りました。

昔も今も海星を支える「そつじのおぼちゃん」たち。生徒たちにとって、自分たちの過ごす空間をきれいに保ってくれる彼女たちの存在はとてもありがたいもの。しかし生徒たちの思いはそれだけではありません。自分の母親ほどの年ごろである彼女たちは、いつもなんとなく安心感のある存在でした。時にはちよつと口うるさく叱られたりもしますが、そんなことも含めて感謝し、愛着を持っていきます。「そつじのおぼちゃん」という言葉からも、生徒たちのそんな思いが垣間見えます。

美術部・陶芸部OBが
ゆるやかに連帯
「MINARICCI」の応援を軸に!

年に一日だけオープンするカフェ「MINARICCI」をご存知でしょうか。一般公開される海星祭の2日目にだけ美術室で「営業」する喫茶店です。主催するのはもちろん海星高校美術部と中学校陶芸部の部員たち。室内には彼らの作品が所狭しと並べられます。

「営業中」は生徒や先生方はもちろん保護者や一般来場者も立ち寄り、静かに作品を眺めながらゆつたりとティータイムを楽しんでいます。毎年好評を博しているこの喫茶店の「売り物」の一つが「コーヒークップ」。すべて部員と顧問の先生方が制作した手作りの作品で、来場者は飲み物を楽しんだあと、持ち帰ることが出来ます。

間もなく「創業」20周年を迎えるこの「MINARICCI」

探り始めました。まずは今年11月に開催される海星祭の「MINARICCI」を応援すること。そのために、OBが集まって「コーヒークップ」制作、提供することになりました。窯は海星卒業後も趣味で陶芸を続けている小林さん（自宅に持つ電気が窯を使用。有志が集まって絵付けをし、作品を提供します。海星祭当日はもちろん会場を訪れて旧交を温め、イベントを賑やかに盛り上げる予定。その後も顧問の先生方も開催するなどし

て、OB同士の連帯を深めていきたいとのこと。二過性の活動にせよ、ゆくゆくはOBの作品展なんか開催できたらいいですね」と松井さん。毎年開催される「MINARICCI」を盛り上げるために、ゆるやかに連帯しながら美術部・陶芸部ひいては海星全体を応援する、そんな存在になりそうです。活動に興味をお持ちの美術部、陶芸部OBのみならず、OBの担当松井さん（mr20thproject@gmail.com）または同窓会広報委員会までご連絡ください。



▲美術部OBたちにより制作中のコーヒークップ。

海星高等学校同窓会 Facebook ページ、公開中!

同窓会のFacebookページのURLは右記の通りとなっております。 <https://www.facebook.com/kaiseidousoukai.mie/>



- ▶ **同窓会のFacebook ページ**
同窓会のFacebookページでは以下のようなことを発信しています。
- 1.同窓会公式ウェブサイトの更新情報
 - 2.同窓会の活動報告
 - 3.海星高校の学校行事、クラブ活動などについて
(学校の許可が得られるもの、同窓会と関連のある行事のみ)

▶ **Facebook 運用にあたり**
Facebook 運用にあたってガイドラインを策定いたしました。ガイドラインについては、同窓会公式ウェブサイトでご公開しておりますので同窓会Facebookページの記事にコメントをお寄せいただく前に、ぜひ一読ください。
ご住所など同窓会登録情報の変更につきましては、同窓会公式ウェブサイトまたはFacebookページからご連絡ください。

▶ **Facebook とは**
Facebook は2004年にハーバード大学の学生間でインターネット上で交流を図るサービスとして始まりました。実名登録を原則としていることから、顔の見えるネットワーク交流サイトとして、学生から卒業した社会人へと広がり現在では世界で約10億、日本で2,000万人以上が利用しています。



Facebook は、どなたでも簡単な項目入力でも利用を始められます。Facebook の楽しみ方をまとめたものを、同窓会公式ウェブサイトに掲載する予定です。興味のある方は参考にしてください。

鳥金 良き食の品を伝えたい。
松坂牛協会会員指定第 425 号 426 号

- 本店 四日市市新町1の10 Tel.059-352-4644
- 松本店 四日市市松本2丁目6-26 Tel.059-352-2983
- 中部近鉄百貨店 四日市店 Tel.059-353-5151

中部住研株式会社

- 本社 四日市市青葉町780-4 ☎059-352-1220
- ときわ営業所 四日市市ときわ4丁目4-7 ☎059-340-3370
- 阿倉川営業所 四日市市西阿倉川1673-1 ☎059-337-8661

燃えて青春かけぬけろ!

卒業後もサッカー界で夢を追う海星サッカー部OB

一九六二年の創部以来、幾多の優秀なOBを輩出してきた海星高校サッカー部。インターハイに2年連続で出場するなど今や県内屈指の強豪チームになっており、悲願の「選手権」出場も間近!?と期待されています。

そんな海星サッカー部のOBの中には、卒業後もサッカー界で活躍を続ける熱いOBがいます。高校の部活動はもろろん青春の一ページ。しかし、卒業したからといって青春が終わってしまうわけではありません。今もサッカーに携わり、青春まっただ中を駆け抜ける3人のOBにお話をうかがいました。

三重初のJリーグ監督に! 海津英志さん



▲ヴィアティン三重の監督・海津英志さん(33回生)

海津英志さんが監督を務める「ヴィアティン三重」は三重を拠点にJリーグ加盟を目指すサッカークラブです。

もともとは野球がしたかったという海津さんでしたが、友

達を大事にする性格だったことから、小学校時代に仲間とともにサッカーを始められました。海星高校を卒業後、中京大へ進学。社会人リーグから声をかけられました。

当時はまだJリーグも無かった時代。自分が叶えられなかった「全国への夢」を指導者として叶えようと考え、教師の道に進まれました。教師歴22年の中で、その仕事に喜びを感じながら「サッカーを通じて自分自身の成長を目指したい」と強く感じるようになってきました。「子ども達に夢を持って!」と言うのが、夢は子どもたちだけの物じゃない、大人も夢を持って頑張る姿を見せたい。自分の夢を追いかけてほしい。「そんな思いから、サッカー一本で進む道に舵を切られました。海星サッカー部は

前向きな先輩が多かった印象で「みんな一つの目標に向かって苦しい練習を乗り越えてきた」とを楽しく記憶している一方で、四中工や四工に太刀打ちできず悔しかった思いも強く持っています。おっしゃいます。学生時代から「自分は大型晩成型だ。本当の勝負はこれからだ」と自分に言い聞かせてこまめやってきました。このこと。「正直、こまめでサッカーに関わって人生を過ごしてこるとは思っていないから、このままではいけないから、思いを語ってくださいました。

地域の活性化に貢献することが人生最大の目標だとおっしゃる海津さん。「今の時代、子ども達にとって良い環境がありすぎる。だからどんどん体験をして人間力を上げて成長して、いろいろな体験をする中で自分のやりたいことを見つけてほしい。

自分の目標を持った人が増えることで地域は活性化するとおっしゃいます。「ヴィアティン」を三重初のJリーグチームに育て、その初代監督になる。それが今の海津さんの夢。その勇姿が見られる日も、そう遠い未来のことではないでしょう。

ヴィアティンをJリーグへ 鈴木聡さん



▲ヴィアティン三重のGK・鈴木聡さん(57回生)

現在、海津監督率いるヴィアティン三重でゴールの前に立ちほだかる鈴木聡さん。これまで、いくつもの神懸かり的なセーブで窮地に陥ったチームを救った笑顔の守護神です。「八時くらいまでみんな練習して、みんなでいることがとにかく楽し

かった。「海星時代の思い出をそう語る鈴木さん。最後のインターハイ予選で四中工に勝ちながら、その油断から津工業に敗れた悔しい経験も「昨日のこのように思い出される」とおっしゃいます。海星卒業後も地元四日市でサッ

カーを続けることを決意した鈴木さんでしたが、大学で出会った渥美昭吾監督の指導を受けて、サッカーへの取り組み方が変わったそうです。「人間として成長しないやつはダメだ!」そう言われて自分を見つめ直した鈴木さんは「サッカーよりも大事なものがあつて、それにサッカーが付かされたそうです。嫌いな仕事をしている人もいますし

SAFETY・SPEEDY・SINCERITY

朝日土木株式会社

〒510-0033 三重県四日市市川原町 32 番 1 号
Tel.<059>331-1146 (代)

菰野出張所・鈴鹿出張所・
伊勢出張所・三重リサイクルセンター

[機械部品加工]

(有)常磐精機

☎ 059-352-4547

うけど、気持ちの持ち方で変わると思いますが。辞めたら終わっちゃうんです。限界を自分で作っちゃうことになる。目標をもって取り組むことで、仕事を楽しめるようになると思う。」そう鈴木さんはおっしゃいます。

今年二十五歳になったばかりの鈴木さん。まだまだこの先もサッカー人生は続きます。「正直、自分が現役を終えるまでにはJリーグの舞台に立てないかもしれない。でも自分はVIAティンが上になるための踏み台になる。」鈴木さんは「自身の役割をそう捉えていらっしゃると思います。」

「年を取ってから、子どもや奥さんを連れてVIAティンのホームゲームを見に行きたい。そして自分の子どもに『お父さんはVIAティンの選手だったんだよ』と言いたい。」そんな夢を持っていらつしやるそうです。



▲タイでプロ選手として活躍する松山竜二さん(58回生)

タイのプロ選手として活躍
松山竜二さん

現在、タイでフットサル選手として活躍する松山竜二さん。AISタイ・フットサル・リーグに所属するDepartment of Highway Futsal Clubというチームでプレーしています。

お兄さんの影響でサッカーを始めた松山さん。海星ではチームの主力選手として、初めてのインターハイ出場に大いに貢献しました。新人戦や選手権の県予選など大きな大会で次々に先制点を挙げる活躍をし、県内屈指の有力選手として注目されました。海星時代の一番の思い出はやはりインターハイ出場だとおっしゃいます。

海星卒業後は中部大学に進学されました。在学中に先輩から誘われてNASSPAというフットサルチームに所属。東海地区2位となつて全国大会に出場しました。プロチームとの試合でゴールを決めて、そのチームのGMに興味を持たれ、そのことを耳にしたことから強くプロ入りを意識するようになったそうです。その後プロチーム、バサジイ大分に所属してプレーした後、フットサル先進国であるタイに渡り活躍中です。

今年七月に一時帰国した際には母校に招かれて講演し、在校生諸君に「結果を出せ！」

「優勝しろ！」と力強いメッセージを送られました。結果を出し、優勝するためには何が必要なのか。どうすればいいのか。「考える努力を惜しんではならない」とおっしゃいます。そして「常にサッカーを好きであつてほしい」とたえサッカー部を辞めても、趣味でもいいから続けてほしい。」とサッカーへの強い思いを語っていただきました。

自分がプロ選手として活躍すること、「可能性は無限にある」ということのヒントを子どもたちに伝えたいという松山さん。「タイに行くという選択をしたことで、人に言えることが広がった。子どもたちの選択肢を拡げられるお手伝いがしたい」とのこと。実際、在校生の中にも将来は世界で活躍する選手になりたいという夢を語る生徒もいます。今も夢を追い続ける先輩の熱いメッセージは、あとに続く後輩たちの背中を力強く押すことになったのではないのでしょうか。

海星高等学校同窓会会計報告

平成26年9月1日～平成27年8月31日迄

科目	金額	摘要
繰越金	5,082,709円	前期より繰越
入会金	1,920,000円	平成26年度入会(192名)
賛助金	332,386円	学校より入学案内等通信
寄付金	21,000円	
会議自己負担金	72,000円	役員会開催時
広告収入	597,068円	パンナー広告・広報誌広告
預金利息	5,230円	
合計	8,030,393円	

科目	金額	摘要
会議費	343,556円	役員会及び各委員会
賛助金	60,000円	在校生支援
通信関係費	1,133,326円	郵送料等
HP管理費	239,112円	ホームページ管理
卒業記念品費	149,040円	キーホルダー
慶弔費	46,233円	香典 生花
雑費	142,586円	文具、その他
小計	2,113,853円	
繰越金	5,916,540円	
合計	8,030,393円	

海星高等学校同窓会「星の窓基金」特別会計報告

平成26年9月1日～平成27年8月31日迄

科目	金額	摘要
繰越金	2,264,473円	前期より
個人寄付	23,000円	
海星祭/バザー等	156,011円	
チャリティーゴルフ寄付	74,500円	
運用貸付返済	432,000円	
利息	289円	
合計	2,950,273円	

科目	金額	摘要
運用貸付	0円	
通信関係日	0円	
事務経費	0円	
繰越金	2,950,273円	
合計	2,950,273円	

株式会社 桑名総合警備保障

〒511-0834 三重県桑名市大字大福字宮東 356
TEL (0594) 25-1128 (代) FAX (0594) 24-8823

おいしさ・たのしさ・いいもの・いつでも

株式会社 きゅうざい

☎ 059(347)8500

株式会社 ニューポート

TEL:059-345-1401 給食、レストラン部門、弁当・受託部門(社員食堂、厚生施設)

長島いちご生産販売

のらくら農園

0594(42)3925
http://www.norakura-farm.com/

同窓会公式ウェブサイトに「恩師をたずねて／第8回倉田純夫先生」ノーカット完全版を公開中!
http://www.kaiseiob.com

恩師をたずねて第8回 倉田純夫先生

仰げば尊し我が師の恩。引退された恩師を訪ねて近況をうかがう好評企画の第8弾！今回お目にかかったのは穏やかな物腰が印象深い倉田純夫先生です。

緑豊かな丘を望む伊勢の閑静な住宅街に倉田先生のお住まいはありました。定年退職するか講師として学校に残るか、秋頃に希望を聞かれるのが海星の通例だそうです。

「僕は前から定年で退職するつもりで、おとなさ。若い立派な先生が入ってくるのに、俺みたいなもんが長いことおとなさ。と思てね、まあ本音は「さあこれから遊びたおそ」ということがあったもんだ(笑)」

そんな倉田先生が、在職中から密かに計画していたことの一つが「トワイライトエクスプレス」に乗車する豪華寝台列車の旅でした。

「トワイライト」は大坂から日本海側を回って翌朝札幌に着く寝台列車。夕陽を見ながらフランス料理のディナーをいただけるという豪華寝台列車の旅ね。その一番最後

尾の「室がスイートでツインベッドで、窓は三方開きで、シャワールームも付いてるっつゆのね。」

本で目にして以来、退職後の楽しみとして夢見ていらしたのだそうです。もちろん料金もそれなりに高額でしたが、奥様の御礼という意味も込めて迷わず予約したそうです。

「京都から乗ったんさ。僕はもうワクワクして。仕事はせんでええし、好きなことができるし、長年の念願であったトワイライトで家内と北海道へ渡る。ってビデオカメラ構えてさ(笑)」

列車の旅に限りませんが、日々を存分に楽しむには健康が何より大切です。見退職前より健康的にすら見える倉田先生、実は退職後間もなく大病

をされ、それを機に健康を気遣うようになられたそうです。事件は退職した年の六月に起こりました。

「遊びたおそついでうんでゴルフ行って朝から回ってつたんやけど、体がめっちゃだるでさ。熱中症かわからんで、僕もう半分までやるわ」って、ヨタヨタしながら家帰って寝とつたん。」

倦怠感が一週間続き、さすがに心配した奥様から促されて診察を受けました。

「血糖値が560。普通は食前食後で100前後、医者が「ようこんなん車で来れたな」って。」

もちろん即日入院が決まりました。「何にも食べられんやん。オーバーに言うたら「もう俺の人生終わった」って思った。」

美味しいものを食べることが大好きな倉田先生にとつては、特に厳しい宣告でした。

「根がちょっとばかし真面目なところもありまして。恐がりやもんで。」

体を動かすことも、それまで以上に心がけるようになったそうです。

「糖尿の先輩から

「食後の散歩がいい」って聞いた途端に、病院の一階から五階まで朝昼晩歩きをおしたんさ。」

アドバイスの効果はてきめんで、血糖値もみるみる下がっていったそうです。

ところで、伊勢にお住まいの倉田先生が、遠く離れた四日市の海星高校で教員になられたのは、どんな経緯があったのでしょうか。

「大変な仕事やってよう知つたからさ。」

聞けばご両親とも教員をしていらつしたとのこと。遊びたい盛りの幼少期も、遊びにはあまり付き合ってもえなかつたそうです。

「学校へ行く母親の自転車にへばりついてさ「行かん」といて泣いたん覚えとるもん。」

戦後間もない昭和二十年代。日々の暮らして奔走し、子どもと一緒に遊ぶ時間を持てなかつたのは倉田家になかつたことではなかつたかもしれせん。

「夏休みに学校へ連れてつてもろた記憶ある。職員室ガランとしとるやろ。そこ

で遊んどつた。」



▲応接間でお話をうかがいました。雨上がりの庭の緑が鮮やかでした。

忙しい毎日の中でも、子どもと過ごす時間を増やしたい。お母様にはそんな思いがあつたのかもかもしれません。休日の職員室で母親と過ごした幼少期の甘い記憶が、教員の道に進む若き日の倉田先生のは、間違ったことではないでしょう。

「ほんとはカメラマンとか好きやったから、もともとそういうの目指してつてん。」

きつかけは何だつたのでしょつか。「小学生の時に商店街のカメラ屋覗きこんでたら母親が「買ったるか」って、遠足に持ってつて、友だちが川でシッコしとるるところ芸術

で遊んどつた。」

高校時代には写真部に入り、写真雑誌を買って勉強したりもしていたそうです。

「中途半端やったんね。親に反対されてでも家飛び出してやりや良かったんやけど、そこのまでの勇氣はなかつた。」

そんな倉田先生のもとへ大学の就職課から海星の求人を紹介する電話が、ほどなくして面接を受けた倉田先生は、三重に残って教員になる道を選ばれたのでした。

「もとは亀山で借家に住んどつた。6年の時から伊勢の地に。」

その後、大学まで伊勢の地で過ごし、奥様も伊勢で見つけて二十九歳で結婚。

社会福祉法人フジ福祉会

フジ保育園

三重県四日市市東坂部町150-4
TEL: (059)331-4128

陶器木箱・食品木箱・モミ木箱・焼杉・製造販売

MSK 水谷製函株式会社

四日市市別名5-4-37 059(331)6550

三重で結婚される方を応援

ブライダル検索三重

ラブリ

bridal-kensaku.com ラブリ 検索

株式会社ベイス

四日市市朝日町3の2
プラザ1986・3F
☎059>355-3939

急募

- ・グラフィックデザイナー
- ・Webデザイナー
- ・営業社員

幼児～高3 翔英学院

学院本拠校 三重県桑名市中央町1-12
TEL.0594-23-2313(代)
http://www.exceed1.co.jp/



▲左から倉田先生、岡田憲享(48回生)

その後、一男一女に恵まれました。現在お子さんは伊勢を離れてお住まいですが、年々何度お泊まり会。行けば子どもも孫も喜んでくれるけど、要するに孫らの『栄養補給』。

「お泊まり会。行けば子どもも孫も喜んでくれるけど、要するに孫らの『栄養補給』。

「僕らぐらゐの、昭和二十年前後生まれのジジババちゅゆうのは、親にも尽くして、子や孫にも尽くす。誰も尽くしてくれない。そういう年代なんさ。」

奇しくもこの日は倉田先生の七十一歳の誕生日。娘さんやお孫さんからお祝いのメールがちゃんと届いていました。

「孫らが来たら、玄関

でカメラ持って待ち構えて『いらっしやーい』って部屋入って。で、帰るまでに編集してDVD盤に焼いて『持って帰れ』ちゅゆうの。じいちゃんだけ悦に入ってます。」

「ご家族のビデオも見せていただきました。中でも一番面白かったのが、御子息の結婚披露宴のビデオ。披露宴の間ずっとカメラを回していたという新郎の父・倉田先生。その姿は当然映っていませんでしたが、想像するだけで面白かったです。」

ビデオを見せていただいたのは倉田先生の書斎。ソファの正面に大型テレビがどーんと置いてあります。

「映画鑑賞が好きでね。洋画のね、戦争もの大作とかアクション映画、シウルツェネツガーとかあんなのが出てくるやつが好き

なんさ。」

映画館へも頻繁に足を運ばれ、おおよそ月に四本程度はご覧になるとのこと。

名古屋へも年に数回「気晴らし」に行かれるそうです。映画を見たり、買い物したり、お食事をしたり。

「名古屋市内はあんまり車で走りたくない。駐車場がね、なんか分からへんやん。」

それでも実は車が大好きな倉田先生。お茶目な楽しみもあります。

「ミッドランド(スクエア)の1階に車が展示してあるもんで、レクサスなんか乗りに行くんやわ。買えやんもんでき。『こんな買えたらなあ』て座るだけ。」

ドライブで出かけるお気に入りには近江八幡。年に何回も「気晴らし」においでになるそうです。退職前から何十回とお越しだそうです。

「近江牛食べたたり、八幡堀のあたりで景色見たり、ロープウェイに乗ったり、川舟に乗ったり、ビデオ撮ったり。」

在職中のできごとで印象深いこと

は何かと尋ねると、「よっつけあるけど、強烈なんは無いな。それぞれの学年に思い出はあるけど」と口を濁す倉田先生。何かを語ることは、何かを語らないことになり。ます。たくさんの教え子に配慮してのことでしょう。それでも取材に訪れた岡田に気を遣って、岡田の学年を担当していた頃の話を一つしてくださいました。

「沖繩の修学旅行という平和学習が一つの柱になるんやけど、せつかく沖繩行くんやから海に入れやんかなと思つて。」

海星中学の修学旅行先が沖繩に変わつて間もなかつた頃。実施時期が十月であったこともあり、海水浴は行程に含まれていませんでした。もちろん海へ入ることは事故のリスクも伴います。

「ちゃんとやれば減多なことないしね。逆に、どんなことでも完全にやつたって事故は起こるし。何遍もホテルと電話で連絡取り合つて、当日の監視員とか救急車の手配とか、かなり気を遣つたけど



▲書斎にて。旅行の写真などを拝見しました。

ね。キザなこと言うけど生徒にとつてちよつとも思ひ出になれどと思つてね。」

おかげで生徒たちにとつて、沖繩の海水浴はとても印象深い思い出になりました。

「自分の人生、いろんな意味でうまいこといったなつて思うこともあるのね。講師として勤めるのを断つて三月に辞めたやろ。その六月に糖尿が発症したわけやん。もし勤め続けとつたら、途中で休むことになつてみんなに迷惑かけてた。糖尿になつてシヨック受けて、必死こいて朝昼晩歩けたんは仕事してなかつたから。勤め続けとつたらそうせつせとトレーニングもできやん。」

確かにその通りかもしれない。

「遊びたおそこと楽しみにしていた退職後の出鼻をくじかれる形にはなつたわけですが、勤め続けたまま発症していたらさらにも悪化しなかつたかもしれませぬ。」

「僕が七十代まで生きてこられたんは、六十で急に糖尿になつてくれたおかげ。そこから養生したからちよつと寿命が延びたんかな。」

まさに「一病息災」です。でも倉田先生の長生きの秘訣は、そういう明るいお人柄、何事も前向きに捉える心持ちにあるのだらうと思ひます。

二人の孫が水泳やつつて、かなり頑張つとつて、東京オリンピックに出るのを楽しみに、そこまでは生きるわつて言うてるの(笑)。」

東京オリンピックは4年後。その頃、倉田先生は七十五歳。きつと今以上にお元気で、ビデオカメラを片手にお孫さんの応援をしていらつしやることと思ひます。お孫さんの活躍はもちろん、カメラマン倉田先生の活躍も楽しみにオリピックを待つことにしましょう!

なつかしい味・三重の味

風流うどんそば料理

うたあんどん 歌行火登

四日市でご愛顧32年・桑名では139年

<http://www.utaandon.co.jp/>

四日市ときわ店 (松本街道ときわ小前)

四日市市城西町 7-40 tel. 059-353-5811

本店 (桑名駅より三交バス5分または徒歩20分)

桑名市江戸町 10番地 tel. 0594-22-1118

桑名駅前店 (桑名駅より徒歩5分)

桑名市中央町 1-31-1 tel. 0594-21-1117

大山田店 (クオレ大山田ガーデン)

桑名市松ノ木 3-7-1 tel. 0594-31-1116

同窓会ウェブサイトを せつせと更新中!!

point1 ウェブサイト独自企画 「卒業生リレーコラム」

友人から友人へ、先輩から後輩へ、時には店主がお客さんへ：次から次へとコラムのバトンをつなぎます。共通点はみんな「海星の卒業生」ってこと！取り上げるテーマはもちろん自由！自身の近況を語ったり、学生時代の思い出を振り返ったり…。どれもこれも傑作コラムばかりです。たとえば：

：自転車が忽然と消える駅前駐輪場。サドルだけが消えていたり、逆にチェーンを付けておいた前輪だけが残っていたり…（小松和弘さん・39回生）

：授業中は机と椅子が一体で寝にくかったこと、体育のスクワットがしんどかったこと、なぜか今でも校歌が歌えるほど練習させられたこと…（伊東学さん・36回生）

：卒業式の日、教室で担任の川村厚志先生から頂いた言葉をよく思い出します。「どんな人生を歩んでも、きつとゴールは同じやと思う。それは愛や。」（黒田誉喜さん・40回生）

：2人の息子がいます。男同士で意見のぶつかり合うことも多く、仲裁に入る妻からは「昔の自分を思い出せ」と言われる始末…（猪子道一さん・41回生）

：もう海星高校を卒業して10年ほどたちますが、近鉄の塩浜駅から自転車で通っていたことがついこの前のような気さえします。（中山慎太郎さん・52回生）

：ふと見ると、木全先生のスーツのお尻に何やら黒い点が見える。その点はモンゾ

モゾ動いている。蜂だ。自分が気づいたのと同じくらいにクラスの皆も気づいたようだ…（伊藤有紀さん・46回生）

：「銭湯」は、ドラム缶に水を入れて薪で炊いた五右衛門風呂だった。海星祭の歴史も長いかもれないが、銭湯を出店したのは私たちの代だけだろう。校庭を見渡しながら入るドラム缶風呂は…（中西康仁さん・46回生）

point2 ノーカット完全版を掲載！

本誌バックナンバーに特別インタビューとして掲載した、俳優・田中哲司さんや読売ジャイアンツ・高木勇人選手への独占インタビュー記事や、好評連載「恩師をたずねて」をご覧いただけます。本誌では誌面スペースの都合上カットされていた部分も全て掲載したノーカット完全版。読み応え十分です！

point3 先生方の思いを伝える 「教育の現場職員室から」

現在、ご活躍中の先生方から、退職された先生方まで。海星高校の先生方の学校や教育に対する思いを多数掲載しています。未来の海星を担う新しい先生方の、やる気に満ちた熱い言葉も随時公開していく予定です。ご期待ください！

その他同窓会関係のニュースも随時更新中。下記アドレスまたはQRコードよりぜひアクセスしてください！



海星高校同窓会
公式ウェブサイト
QRコード

<http://www.kaiseiob.com>

海星高校同窓会 検索

海星祭 バザーへの ご協力をお願い

今年の海星祭は11月13日。毎年大好評いただいております。同窓会バザー&模擬店は今年も開催決定！

バザー商品の充実度は同窓会員の皆さまからご提供いただく品々によって決まります。ご家庭の押し入れや仕事場の倉庫に眠る贈答品や販促グッズなどなど、未使用品であれば何でも構いません。少しでもご提供ください。

また、当日のスタンプも大募集！店頭で声を張り上げたり、やきそば鉄板と格闘したり。母校で青春がよみがえる一日になりますよ！

詳細につきましては、担当「水合（電話：09041934490）」

他、同窓会本部役員



員までお問い合わせください。

なお、当日の収益金は星の窓基金を通じて在校生の支援に役立ちます。

■開催日時
平成28年11月13日（日）午前11時～

■開催場所
海星高等学校校特設会場

星の窓基金 中間報告

「星の窓基金」は経済的困難に直面する在校生を支援する目的で設立された、会員の篤志による同窓会独自の教育奨学基金です。昨年度は別掲会計報告の通り運用いたしました。

基金の趣旨にご賛同いただき、更なるご協力を賜りますようお願い申し上げます。

（同窓会長・山下邦男
／星の窓基金担当委員
員長・小川真也）

■募資金額
1口 一〇〇〇円（何口でも結構です）

■払込方法
郵便局備付用紙にてご送金ください。

■払込口座
口座番号 0089041135244
口座名称
海星高等学校同窓会

編集後記

政府は「地方創生」を政策の柱に掲げ、地方の活性化を目指しています。日本が抱える諸問題の解決は、地方の活性化なしにあり得ないからでしょう。一方、多くの地方自治体が同窓会の地元開催に助成金を交付しています。同窓会を通じて地域の活性化を促そうというわけですね。

三段論法的に言えば「同窓会が日本を救う」ということなんです。ちょっと冗談みたいな話ですが、あながち的外れではないかもしれません。人と人との結びつきは色んな意味で人に「力」を与えます。

その「力」はもしかしたら社会を変えられる力になるかもしれません。まずは同級生を誘って一杯飲みに行く！

案外これが社会を良くする第一歩なのかも。「同窓会だより」もそんな皆さんの「力」になれば幸いです。

（同窓会広報委員会・上田周平）

小林秀輔税理士事務所

TEL: (059)353-3232

MAIL: 105@k-kaikai.jp

不動産に関するご相談など、お気軽にお申し付けください。



株式会社 中村不動産 宅地建物取引業免許
三重県知事(10)第1221号

本社 / 三重県四日市市芝田1丁目10番10号

☎ 0120-928-916 www.narec.co.jp

検索サイトからキーワードで検索!
narec 不動産 検索